

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日： 2023 年 2月 1日

事業所名：くろーばーたからづか

サービス種類：放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	集団プログラムを行う活動スペースと、個別プログラムや宿題を行う学習スペースを確保できています。長期休みには体育館を借りて活動する機会を作っています。	【はい63% どちらともいえない31% わからない6%】・特性の違う子ども同士が安心して過ごせる距離があると理想的。	長期休みなど時間に余裕のある時は体育館等を借りて体を思い切り動かせる機会を作りたいと考えています。
	2 職員の適切な配置	指定基準通りに配置しています。	【はい88% どちらともいえない6% わからない6%】	今後も継続していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	床面はマットを敷き、トイレはベッド設備と介助する十分なスペースがあります。高いところに登れないようにする、必要以上のおもちゃは見えないところにしまう、来所時にすることの視覚化など特性に応じた工夫をしています。	【はい88% どちらともいえない6% わからない6%】	現状に満足することなく、その時の状況に応じてより良い環境づくりを意識していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃・消毒を行い、安全に活動できる空間作りに努めています。	【はい81% いいえ6% わからない13%】・下足との境界が曖昧でありきれいとは言えない。	出入り口付近のマットはどうしても汚れてしまいがちです。今後も毎日拭き掃除をして少しでも改善できるよう努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月1回の職員ミーティングや日々の申し送りなどで、問題点や改善点を報告し業務改善に努めています。		今後も継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は実施しておりません。		検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	感染予防対策を講じた対面研修やZOOMを利用したオンライン研修に参加しています。		今後も積極的に機会を確保し、参加して参ります。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	お子様と保護者様のご希望を把握したうえで、支援会議にて職員の様々な意見を取り入れ計画を作成しています。	【はい94% どちらともいえない6%】	今後もアセスメントを丁寧に行い、具体的な支援内容についてもご理解いただけるよう努めてまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動時と集団活動時、両方の課題を考えながら計画を作成しています。		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメントに基づき支援内容を決定し、個々のお子様に応じた支援内容を具体的に記載しています。	【はい100%】	今後も継続していきます。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援員全員が個々の特性を把握し、個別支援計画に基づいた支援を行っています。		

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 (続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	児発管を中心に、お子様が様々な体験ができるように支援員全員で考えています。	【はい94% どちらともいえない6%】	今後もお子様の発達に応じた楽しいプログラムを提供できるよう、支援員間の連携をさらに密にして考えてまいります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は短時間で有意義に過ごせる内容、長期休暇には個別の課題や集団での実習等のプログラムを提供しています。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	利用するお子様によって難易度を変えるなど、工夫をしています。		
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	その日のプログラム内容ごとに、活動内容、担当を決め、活動中の注意点などを確認しています。		今後も継続していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	送迎から戻った後、職員間でその日の支援の振り返りと情報共有をしています。当日いないスタッフに向けては伝言ノートで申し送りをしています。		今後も支援員間でしっかりと情報共有してまいります。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援経過記録や業務日報を正確に記録し、度々個別支援計画に沿った支援になっているかどうかを確認しています。		今後も継続していきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一度保護者の方と面談を行い、支援計画の見直しを行っています。		今後も継続していきます。
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	会議には児発管および担当者が参加しています。相談支援事業所と連携をとり、情報を共有しています。		今後も相談支援事業所と連携を取り、よりよい支援に繋げていきます。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在は該当するお子様は通所されていません。		
	3 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在は該当するお子様は通所されていません。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	学校へお迎えに行った際、担当の先生と直接情報共有させていただいています。		今後も各関係機関と連携し、より良い支援に繋がっていきたく思っております。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	情報の提供、共有を行っています。		今後も継続し、デイを卒業したお子様がスムーズに新しい環境に馴染んで力を発揮できるよう努めてまいります。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	感染症予防のため、最近では電話にて情報共有を行うことが多いです。		今後も継続していきます。
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	長期休みに行うお散歩や公園遊びなどで、地域の子どもたちと交流する機会がありました。		今後も公園等で地域の子どもたちと交流があればその時間は大切にしたいと思いますが、今のところ児童クラブや児童館との交流の機会を設けることまでは考えておりません。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	感染症予防のため、ご家族や地域の方を招待するイベントは実施しておりません。		ご家族や地域の子どもたちと交流できる楽しい機会なので、コロナが終息すれば是非再開したいと考えております。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時に支援内容・利用方法・施設の説明をし、契約時に重要事項説明の中で利用者負担額等の説明をしています。	【はい100%】	今後も丁寧でわかりやすい説明を心がけていきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画面談でお聞きした内容をもとに作成した内容を後日書面にて確認していただいています。	【はい100%】	今後も丁寧でわかりやすい説明を心がけていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者の方からのご相談には家族支援として児発管およびことば療法士等の専門職から情報提供し、個別に対応させていただいています。	【はい38% どちらともいえない13% いいえ25% わからない25%】	今後も継続していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	基本的には連絡帳、内容によっては電話でお伝えしています。送迎時でもできるだけお話しする時間を作っています。	【はい94% どちらともいえない6%】・スタッフによってはその日の様子を口頭で伝えてくれなかったり、連絡帳の記載内容が具体的でなく、よくわからないときがある。	送迎時はルートや人数によって時間をとることが難しい場合がありますが、できる限り口頭でその日のお子様の様子をお伝えしたいと考えています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	いつでも相談を受ける体制をとっています。できる限りの対応、助言を行っています。	【はい88% わからない13%】	小さなことでも気軽に相談していただける関係性を築けるよう努めます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	例年1回おこなっていた夕涼み会が今年度も中止になったため、保護者同士が交流できる機会を提供できませんでした。	【はい6% どちらともいえない13% いいえ44% わからない38%】・あるのかわからない。	父母の会を作ることまでは考えていませんが、ご要望があれば保護者同士の連携についても考えていきたいと思えます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口を設置し、重要事項説明書に記載しているほか、電話や連絡帳で対応し内容の共有に留意しています。	【はい63% わからない38%】	苦情があれば迅速に対応いたします。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳やお手紙でお知らせするほか、書面での理解が困難な場合は、直接対面で説明するようにしています。	【はい88% どちらともいえない6% わからない6%】	今後も継続していきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回の通信の発行、週1回のブログ更新でお子様の活動の様子を発信しています。	【はい100%】	今後も継続していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報ファイル、支援記録等は鍵付きのキャビネットに保管し、情報流出がないようにしています。通信やブログでの写真掲載等については個人を特定できないよう配慮しています。	【はい81% わからない19%】	今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	非常災害緊急時の対応について、各ご家庭に書面を配布しています。	【はい75% どちらともいえない6% いいえ13% わからない6%】	今後も継続していきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	消防計画に基づいた防災訓練を年2回実施しています。	【はい81% わからない19%】	今後も継続し、お子様の安全に努めます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修に参加して得た内容を、他の職員と共有しています。		今後も継続していきます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在身体拘束が必要なお子様はいませんが、どうしても必要な場合は、契約時に保護者に説明し、許可を得るようにしています。		今後も継続していきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	配慮が必要な場合は、保護者からの指示に対応しています。		今後も保護者様との連絡を密にし、確認を行っていきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	何かあったときには記録に残し、社内ミーティングで報告。今後の対策も含めて話し合い、共有しています。		今後も継続していきます。